

令和6年
2024年

12月5日
木曜日

第11610号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1
TEL03-3663-2011 FAX03-3663-2015

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



神戸市場で第36回JA全農ミートフーズ和牛フェアが開催された……P6

CONTENTS

▶ 大手豚肉サプライヤーインタビュー
ニチレイフレッシュ森山洋行執行役員調達生産本部畜産戦略部長……P2~3

▶ 令和7年度農林関係予算編成大綱案示す一自民党
…… P 3

▶ 静岡県畜産共、大臣賞はずすぎ牧場、浜松ハムが
4400円で落札……P4

▶ スターゼンが豪州の牛肥育農場関連企業を子会社
化……P5

▶ [鶏肉調製品輸入10月]計4万7902tで7.9%増…P5

▶ 神戸市場で第36回JA全農ミートフーズ和牛フェアを
開催……P6

▶ [畜産物卸売価格・11月]和牛去勢A4価格は前年同
期比114円高……P6~7

▶ 2024年1~10月の輸出額、牛肉は前年同期比6.2%
増一農水省……P7

▶ [ソーセージ輸入10月]計2384tで6.8%増……P7

▶ ホクレンが北海道枝肉共励会黒毛和牛の部を開催、
139頭出品……P8

▶ ボード・ピアと牛たん専門店「ねぎし」共催、クリスマス
キャンペーン開催……P8

▶ [資料]畜産卸売価格の推移……P9

▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]4日……P10

▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]4日…P11

注目のヘッドライン

大手豚肉サプライヤーインタビュー
ニチレイフレッシュ森山洋行執行役員調
達生産本部畜産戦略部長 ……詳細はP2~3

令和7年度農林関係予算編成大綱案示す
一自民党

自民党の総合農林政策調査会、農林部会合同会議が4日、
党内で開催された。

……詳細はP3

国内で唯一、最大級の食肉総合見本市

第49回

2025 食肉産業展

2025 Japan Meat Industry Fair 49th.

ご来場を
お待ちしております！



肉のサステナビリティとイノベーション

会期◎

2025年3月11日(火)⇒14日(金)

会場◎ 東京ビッグサイト 東7ホール

主催◎ 食肉産業展実行委員会
後援◎ 農林水産省、厚生労働省ほか

同時開催



アジア最大級の食品・飲料総合展示会

The 50th International Food and Beverage Exhibition

FOODEX JAPAN 2025



食肉産業展HPはコチラ▶ <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>

食肉産業展東京事務局 ☎03-3663-2011

大手豚肉サプライヤーインタビュー ニチレイフレッシュ森山洋行執行役員調達生産本部畜産戦略部長

—2023年度の実績と、24年度の取り組みを教えてください。

23年度は国産豚肉が数量ベースで前期比94%、金額ベースで100%となりました。輸入ポークが数量94%、金額94%でした。豚肉事業に限らず、当社が今期から取り組んでいるのが、より専門性の高い畜肉販売への特化です。当社では、健康価値を訴求する畜産品を「健康価値食肉」とし、その柱である「亜麻仁の恵み」シリーズの販売を拡大しています。

食文化の多様化や、近年の健康志向の高まり、アニマルウェルフェアやSDGsといった環境などへの配慮に関して関心が高まっている中、当社が取り組む健康価値食肉への需要が強まっており、また注目をいただいています。

このためわれわれが持つ健康価値食肉への思いを体現できる商品の提案・訴求をより進めていき、おいしさはもちろん、生活者の皆さまの健康や持続可能な社会実現に寄与する豊かな生活習慣に貢献したいと考えており、われわれの思いを流通を通じてお伝えできればと思っています。

—健康価値食肉について教えてください。

豚肉ブランドとしては「亜麻仁の恵み」シリーズの「亜麻仁の恵み豚」「亜麻仁の恵み黒豚」のほか、一昨年からは健康価値食肉の新たな国産豚肉「ごまんてん」の販売を開始しています。

「亜麻仁の恵み」シリーズは、亜麻仁由来の成分を飼料に配合することで、食肉に健康に寄与するとされるオメガ3系脂肪酸が多く含まれ、牛・豚・鶏肉の3畜種で展開しているため、各畜種でのご提案が可能です。

「ごまんてん」はごまを配合した弊社独自設計の飼料を給餌して育てた豚肉で、豚肉からセサミンが摂取できる商品です。ごまを与えることで、脂の口溶けが良く、濃厚なコク、うまみがあり、獣臭が少ない、おいしい豚肉に仕上がります。特にごまの効果に着目いただいているお客さまにご提案しています。

四国での生産のほか、現在は北海道での生産が増えており、道産のブランド力の高さもあって、量販店などの「北海道フェア」でのご提案も行っています。まだまだ新興ブランドとなっていますので、まずは店舗限



定やスポットでの導入を提案しています。

「ごまんてん」のEC販売にも注力しており、現在は楽天グループ(株)の楽天市場(株)で販売しています。ハレの日需要やインバウンド需要などを受けて、それぞれブランド指定でご利用いただく機会が増えています。

また、新たなブランド豚肉の開発を進めており、現在取り組んでいるのは、食品ロス削減のため、食品残さを家畜飼料として再資源化・活用するリキッドフィーディングの豚肉です。製品化は来期以降の見通しです。

次世代アスリートの体作りを応援する「ミライ・ミート」プロジェクトでは、栄養価が高い「亜麻仁の恵み」シリーズのお肉を提供し、アスリートの夢の実現を支援しています。こうした活動で広く健康価値食肉を知っていただきたいと考えています。

生産面では、生産量を大きく拡大するというよりは、より良いものを作っていきたいという思いに共感いただける生産者との協業を増やしていきたいです。アニマルウェルフェアも、取り組まれている生産者との協業を広げていきたいです。

—健康価値食肉以外の注力ジャンルは。

現在は鶏肉加工品を中心に、外食、コンビニエンスストア、生協向けに加工品事業を展開しています。今後は牛・豚肉に関しても強化していく方針です。業務用が中心ですが生協向けにはコンシューマー商品もあり、そちらも注力します。

また、商品開発に力を入れています。PB開発がメインですが、アイテムの改廃が早くなる中、つねに改良を重ねられるよう開発担当者を増員しています。

PB商品の中には、グループのニチレイフーズとの協業で、冷凍食品や総菜の原料に「亜麻仁の恵み」シリーズを活用した商品も提案、近年の健康志向に適合することから好評を博しています。

一輸出については、

専任担当者を配置して昨年から取り組んでおり、成

果もみえ始めています。当社の場合、水産品の海外販売のシェアは2割程度ですので、水産品と合わせてご提案していきます。「ごまんてん」は特に、海外で人気がある道産豚肉がありますので、アジア圏を中心に提案していきたいと考えています。

令和7年度農林関係予算編成大綱案示す—自民党

自民党の総合農林政策調査会、農林部会合同会議が4日、党内で開催された。会議では、農林部会が示した令和7年度農林関係予算編成大綱について説明が行われ、これについて議論した。

冒頭、総合農林政策調査会の宮下一郎会長は、「本日から当初予算の議論が始まる。補正予算については、良い額を報告できたが、やはり最大の課題は当初予算である。基本法の改正を受けて、やらなければならないことがはっきりみえてきた。これを5年間で転換をして、次の世代につないで農業を発展させるためにも、非常に重要な5年間が始まる。それにふさわしい予算をまとめる必要がある」と述べた。

農林関係予算編成大綱案については、食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた農業の構造転換の実現と農林業の持続可能な成長を掲げ、次のとおり示した。

このうち、「食料安全保障の強化」では、食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、初動の5年間において食料安全保障の強化に向けた関連施策を強力に推進するとともに、現下の物価や資材などの高騰にも対応するため、農林関係予算の十分な増額を図る必要がある。国産飼料の生産・利用拡大などの推進、畜産・酪農・果樹・花き・甘味資源作物等の生産基盤強化を推進するとともに、食料などの安定的な輸入の確保や総合的な備蓄体制を推進する。

輸出産地の形成、国内外事業者をつなぐサプライチェーンの構築、品目団体などが行う商流構築等により農林水産品輸出を推進するとともに、合理的な価格の形成や国民理解の醸成、物流効率化に向けた取り組みや買物困難者、経済的に困窮している人の食品アクセスの確保、食品産業と農業との連携強化など



を推進する。

「農業の持続的な発展」では、地域計画の実現に向け、共同利用施設の整備、担い手の機械導入、農地の集積・集約化、新規就農者の育成・確保、外国人も含めた労働力確保、女性農業者の活躍促進、経営力向上のための支援充実などを推進するとともに、経営安定対策を着実に実施する。スマート農業技術の開発・改良、実装に向けた栽培体系転換、サービス事業者の育成・活動などを推進する。

また、豚熱、鳥インフルエンザなどの家畜伝染性疾患の発生予防等、重要病害虫の侵入・まん延防止などを徹底し、安心できる営農環境を確保する。

「みどりの食料システム戦略による環境負荷低減に向けた取組強化」では、持続可能な食料システムの構築に向けて、環境負荷低減や気候変動などに対応する新品種・技術の開発、有機農業の推進、化学肥料の低減、「見える化」や J-クレジット活用等グリーンな栽培体系への転換などを推進する。また、食品企業による商慣習の見直しなどを通じた食品ロス削減を推進する。

静岡県畜産共、大臣賞はすすき牧場、浜松ハムが4400円で落札

第98回静岡県畜産共進会肉牛の部が11月30日、浜松市食肉地方卸売市場で開催された。この共進会は第64回農林水産祭参加事業であり、静岡県内全域から第1部交雑種(51頭)、第2部黒毛和種雌牛(38頭)、第3部黒毛和種去勢牛(19頭)の合計108頭が出場。厳選なる審査の結果、農林水産大臣賞にはJA遠州夢咲の(株)すすき牧場(鈴木雅樹社長=写真)が出品した黒毛和種去勢牛が選ばれ、浜松ハム(株)がキロ当たり4400円で購買した。

競りに先立ち行われた褒賞授与式では、石川和弘共進会会長が「98回と長い間共進会が開催できているのは皆さんの支援のおかげである。業界を取り巻く状況はウクライナ、中東情勢の悪化、飼料の高止まり、消費の減退による枝肉価格の低迷など引き続き厳しい。JAグループは財源確保を含めた対策を行政に要請しており、行政もさまざまな施策を実施している。安定した畜産経営には行政、関係団体が一体となった取り組みが必要だ」とあいさつ。

来賓紹介に続き、審査長である公益社全国和牛登録協会の穴田勝人専務理事が審査講評を行った。



第3部黒毛和種去勢の最優秀賞(農林水産大臣賞)の牛は、父「勝乃幸」、母の父「諒太郎」、母の祖父「菊福秀」。「格付はA5でBMSNo.12、MUFAは60・5%と脂肪の質もまずまずだった。枝肉重量595・6kg、ロース芯面積は99cm²と大きく、バラは11・6cmと厚く、とくに歩留まりは基準値80・3と素晴らしい成績」と評した。すすき牧場は御前崎市で黒毛和種650頭を肥育しており、雌が80%を占める。同共進会では過去にも大臣賞を受賞、またその他の共進会・共励会でも何度も入賞している牛飼いな人である。鈴木社長は「この牛は岩手県から導入した。体型が良く、歩留まりはいいだろうと予想していたが、

受賞できてうれしい。現在5等級はあふれている。これからは味。一昨年くらいから餌を変えた。食べておいしい牛を作るよう取り組む」と喜びを語った。

第1部交雑種の最優秀賞には、JA静岡市の勝山畜産(株)出品去勢牛(格付A5、BMSNo.10、枝肉重量647・2kg、ロース芯面積82cm²、バラの厚さ8・9cm、歩留まり基準値72・5)が選ばれ、(株)花城ミートサプライが2401円で購買。第2部黒毛和種雌の最優秀賞(静岡県知事賞)には、JA遠州中央の武友沙千子さんの出品牛(A5、No.12、500・3kg、84cm²、9・0cm、77・2)が選ばれ、ニクセンが5002円で購買した。そのほか上位入賞牛の出品者は左表のとおり。

第98回静岡県畜産共進会 肉牛の部 入賞牛一覧

	褒賞	JA	出品者	性別	格付	枝重	単価	購買者
第1部・交雑種	最優秀賞	静岡市	勝山畜産(株)	去勢	A5	647.2	2,401	(株)花城ミートサプライ
	優秀賞 1	大井川	杉村昭彦	去勢	A5	564.5	2,100	浜松ハム(株)
	優秀賞 2	ふじ伊豆	(株)やまだいファーム	雌	A5	560.3	1,956	渡邊精肉店(沼津)
	優秀賞 3	ふじ伊豆	加藤徳夫	雌	A5	523.2	2,264	ニクセン(株)
	優秀賞 4	ふじ伊豆	伊藤泰三	去勢	B5	564.9	1,823	エスフーズ(株)
	優秀賞 5	静岡市	勝山畜産(株)	去勢	A4	639.5	1,900	(株)花城ミートサプライ
	優秀賞 6	みっかび	井口牧場(株)	去勢	B5	601.4	1,950	浜松ハム(株)
	優秀賞 7	遠州中央	近藤右一	雌	B5	544.7	2,347	ニクセン(株)
第2部・和牛雌	優秀賞 8	ふじ伊豆	前島昌夫	雌	B4	597.5	1,751	(株)花城ミートサプライ
	県知事賞	遠州中央	武友紗千子	雌	A5	500.3	5,002	ニクセン(株)
	優秀賞 1	みっかび	(有)渡邊	雌	A5	491.6	3,069	浜松ハム(株)
	優秀賞 2	遠州夢咲	杉浦浩務	雌	A5	535.1	3,203	JA全農ミートフーズ(株)首都圏第1事業部市場課
	優秀賞 3	掛川市	堀内慎也	雌	A5	629.4	3,200	新鮮安心市場さずが市
	優秀賞 4	遠州夢咲	(株)鈴木牧場	雌	A5	583.0	3,296	(株)玉澤
	優秀賞 5	みっかび	(有)渡邊	雌	A5	465.0	3,001	(株)ニイチク
	優秀賞 6	大井川	大井寿生	雌	A5	534.4	2,958	肉のかねまる
第3部・和牛去勢	優秀賞 7	とびあ浜松	水野順朗	雌	A5	549.8	3,451	白脇精肉販売所
	優秀賞 8	とびあ浜松	水野順朗	雌	A5	536.2	3,007	(株)コーシン
	農林水産大臣賞	遠州夢咲	(株)鈴木牧場	去勢	A5	595.6	4,400	浜松ハム(株)
	優秀賞 1	富士開拓	森本牧場(株)	去勢	A5	589.6	2,995	伊藤ハム米久ホールディングス
	優秀賞 2	掛川市	堀内慎也	去勢	A5	727.0	2,660	(株)コーシン
第3部・和牛去勢	優秀賞 3	遠州中央	野島泰雄	去勢	A5	548.9	2,901	ニクセン(株)
	優秀賞 4	大井川	秋山茂雄	去勢	A5	547.3	3,175	(株)ニイチク

スターゼンが豪州の牛肥育農場関連企業を子会社化

スターゼンは4日、取締役会において、豪州の牛肥育企業であるBROAD WATER DOWNS Pty Ltdの発行済全株式を保有しているYORKRANGE Pty Ltdの発行済全株式を取得し、子会社化することを決定したと発表した

スターゼンは、2023年度を初年度とする中期経営計画で「新規事業への挑戦」を掲げている。その戦略の一つが「海外事業の強化」であり、豪州Wagyuをはじめとする豪州産牛肉の取り扱いを拡大させている。今回の子会社化の理由として「豪州Wagyuの生産に直接関与しつつ、中国や東南アジアを中心とした第三国への販売までトータルに手掛けることが可能となり、サプライチェーン強化に資する」としている。

また、同買収決定に至った背景と狙いについて「海外事業を強化するにあたり、豪州Wagyuなどの差別化された牛肉を軸とした供給力の増強を目指している。特に、将来的に日本産和牛の生産頭数減少が懸念される中、豪州Wagyuのサプライチェーンを強化することが、海外事業の拡大に大きく寄与すると考える。自社で牛肥育企業を経営することで、給餌飼料や肥育方法の改善により品質を高め、当社ブランド牛の価値を向上させることにより、お客に一層満足してもらえ



る商品を提供する」と説明した。

BROAD WATER DOWNS Pty Ltd(クイーンズランド州、荒木政人社長)は、肥育、繁殖、農業事業を行っており、資本金は2995万豪ドル(29億9500万円)。株式譲渡実行は来年2月28日を予定している。

[鶏肉調製品輸入 10月] 計4万7902 tで7・9%増

10月の鶏肉調製品の輸入通関実績は、計4万7902t(前年同月比7・9%増)と前年を上回った。前月からも8022t増加した。国別ではタイが2万9949t

(7・0%増)と増加。中国も1万7078t(8・9%増)と増加した。そのほか韓国が135t(34・9%減)、ブラジルが76t(前年同月は実績なし)となった。

鶏肉調製品輸入の推移

単位：トン、()内は前年比%

	中国	タイ	ブラジル	韓国	米国	フィリピン	合計
2022年計	192,373 (109.3)	326,751 (109.3)	1,925 (110.6)	1,028 (93.3)	117 (55.8)	33 (71.4)	525,762 (109.4)
2023年計	173,673 (90.3)	297,810 (91.1)	558 (29.0)	1,201 (116.8)	100 (85.5)	0 (-)	477,983 (90.9)
2023年10月	15,685 (102.6)	27,983 (99.4)	- (-)	207 (81.3)	14 (99.9)	- (-)	44,377 (100.6)
11月	18,423 (116.6)	27,345 (102.7)	- (-)	229 (236.5)	- (-)	- (-)	46,607 (108.2)
12月	16,518 (110.3)	26,952 (108.2)	139 (146.7)	102 (75.2)	14 (-)	- (-)	44,292 (109.6)
2024年1月	13,238 (110.4)	21,717 (99.7)	76 (66.7)	94 (131.7)	- (-)	- (-)	35,688 (104.1)
2月	11,064 (120.0)	22,790 (101.6)	19 (26.0)	72 (63.0)	- (-)	- (-)	34,339 (107.0)
3月	13,221 (88.9)	24,460 (96.5)	19 (100.0)	57 (118.7)	14 (-)	- (-)	38,329 (94.5)
4月	16,788 (114.1)	27,086 (109.6)	38 (100.0)	150 (385.2)	0 (-)	- (-)	44,648 (111.9)
5月	14,034 (113.5)	26,117 (115.2)	38 (99.6)	65 (206.2)	- (-)	- (-)	40,776 (115.0)
6月	15,546 (100.1)	26,467 (111.2)	19 (100.0)	23 (52.2)	14 (-)	- (-)	42,605 (107.2)
7月	19,023 (127.4)	27,823 (116.0)	94 (123.7)	33 (116.4)	- (-)	- (-)	47,452 (120.2)
8月	14,464 (99.9)	24,641 (96.7)	38 (100.0)	60 (165.2)	- (-)	- (-)	39,797 (98.6)
9月	16,795 (112.3)	22,519 (88.9)	56 (892.6)	65 (82.7)	14 (-)	- (-)	39,880 (97.7)
10月	17,078 (108.9)	29,949 (107.0)	76 (-)	135 (65.1)	- (-)	- (-)	47,902 (107.9)

神戸市場で第36回JA全農ミートフーズ和牛フェアを開催

3日、神戸市中央卸売市場西部市場で第36回JA全農ミートフーズ和牛フェアが開催され、東北・西日本・九州地域から黒毛和牛100頭(雌98頭、去勢2頭)が出品された。このうち、栄えある最優秀賞には(株)まえだファームの出品牛(A5等級、BMSNo.12、雌、枝肉重量541.6kg、販売単価4505円、ロース芯面積103cm²、バラ厚7.0cm、月齢30カ月)が輝き、枝肉競りでは4505円の最高値で(株)辻畜産が落札した。

競りの冒頭、JA全農ミートフーズの武井英昭常務取締役西日本営業本部長が「餌代や光熱費の高騰で生産環境は厳しい状況にある。そうした中でも非常に良い仕上がりの枝肉が集まった。年末に向け、精いっぱいのご購買をお願いしたい」とあいさつを述べた。今回で36回目となる同フェアは年末恒例の共進会となっており、全100頭のうち、5等級96頭、4等級4頭。平均値は枝肉重量473.8kg、ロース芯面積75.3cm²、バラ厚7.4cm、BMS10・3。全体でBMSNo.12の枝肉は31頭とハイレベルな枝肉がそろった。

最優秀賞牛を出品したまえだファームは鹿児島県出水市で約550頭の黒毛和牛を肥育。雌のみの肥育にこだわり、昨年の第14回神戸市西部市場銘柄和牛共進会では名誉賞・農林水産大臣賞を受賞している。今回の最優秀賞受賞について、同社の前田明宏代表(上写真)は本紙取材に「夏場はミストなどによる猛暑対策などを講じて苦労したが、最優秀牛は食い込みが大きく落ちることなく、大きく育った。生体時にも素晴らしかったが、枝肉をみて改めてサシの美しさやロース芯の迫力を感じた。生産コストが上昇して厳しい環境の中、こうした賞をいただけて大きな励みになる」と喜びを語った。

最優秀賞以外の入賞牛出品者(購買者)は次のとおり。なお、格付等級は全てA5。



優秀賞 (株)佐賀牛宮崎牧場(BMSNo.12、雌、555.7kg、3810円、108cm²、7.6cm、28カ月、購買者=(株)寺西)、(株)萩牧場(BMSNo.12、雌、381.8kg、3800円、83cm²、6.0cm、32カ月、(株)HANAFUSA)▷優良賞 (株)松永牧場(BMSNo.12、雌、443.0kg、3500円、75cm²、6.4cm、32カ月、(株)庄田軒精肉店)、(株)内藤畜産(BMSNo.12、雌、411.2kg、3500円、74cm²、6.8cm、28カ月、(株)庄田軒精肉店)、中山牧場(株)(BMSNo.12、雌、461.6kg、3615円、69cm²、7.0cm、31カ月、辻西畜産)▷マーケットニーズ賞 農事組合法人雪谷畜産(BMSNo.11、雌、482.6kg、3300円、82cm²、6.7cm、33カ月、HANAFUSA)

【畜産物卸売価格・11月】和牛去勢A4価格は前年同期比114円高

農水省食肉鶏卵課がまとめた11月の畜産物卸売価格の推移(9面参照)によると、豚の全国と畜頭数(速報値)は141万700頭(前年同月比4・9%減)となった。豚肉「極上」「上」の価格は東京が571円(51

円高)、大阪が585円(42円高)。成牛のと畜頭数は10万4070頭(4・4%減)となり、東京では和牛去勢A4価格が2349円(114円高)、交雑牛B3が1573円(59円高)となった。

[豚]全国の1日あたりの平均と畜頭数は、上旬が4万7138頭(18・2%減)、中旬が6万1233頭(0・3%増)、下旬が6万8929頭(12・8%増)。東京の価格は上旬が607円(98円高)、中旬が560円(52円高)、下旬が563円(23円高)で、大阪は上旬が565円(4円安)、中旬が584円(48円高)、下旬が605円(74円高)となった。

[牛]全国の1日あたりの平均と畜頭数は、上旬が3719頭(5・1%減)、中旬が4693頭(32・0%増)、下旬が5114頭(12・1%増)。東京の和牛去勢A4価格は上旬が2276円(58円高)、中旬が2361円(129円高)、下旬が2377円(123円高)となり、交雑牛去勢B3価格は上旬が1583円(86円高)、中旬が1575円(102円高)、下旬が1565円(11円高)となった。

2024年1～10月の輸出額、牛肉は前年同期比6・2%増—農水省

農水省はこのほど、2024年1～10月の農林水産物・食品の輸出額を公表した。1～10月累計の輸出額は、1兆1702億円(前年同期比0・4%増)となっている。

品目別にみると、牛肉が486億9900万円(6・2%増)、豚肉が18億6500万円(17・0%減)、鶏肉が20億2500万円(3・7%減)と、牛肉は前年を上回る結果

となり、特に台湾向けの輸出額の増加が大きいとされている。

一方、10月単月の品目別の輸出額をみると、牛肉が52億2千万円(前年同月比7・3%減)、豚肉が2億5400万円(11・6%減)、鶏肉が2億1900万円(34・4%減)となっている。

[ソーセージ輸入10月] 計2384 tで6・8%増

10月のソーセージ輸入通関実績は計2384t(前年同月比6・8%増)で増加となり、前月比では280t増となった。国別ではブラジルが692t(63・6%増)、タイ

が634t(10・5%増)と前年を上回ったが、米国は490t(11・1%減)、中国は400t(24・8%減)、デンマークは37t(36・2%減)で減少となった。

ソーセージ輸入量の推移

単位：トン、カッコ内前年比%

	中国	タイ	米国	ブラジル	デンマーク	合計
2021年計	6,116(93.7)	6,610(102.0)	7,156(92.1)	3,679(73.3)	1,178(90.3)	26,790(90.8)
2022年計	5,610(91.7)	7,066(106.9)	6,321(88.3)	6,422(174.6)	1,347(114.3)	28,444(106.2)
2023年計	5,104(91.0)	6,721(95.1)	6,470(102.4)	4,544(70.8)	1,230(91.3)	25,580(89.9)
2023年10月	532(143.8)	574(106.7)	551(136.0)	423(53.4)	58(32.2)	2,232(92.7)
11月	377(98.2)	558(92.4)	504(87.5)	281(40.5)	145(109.8)	2,025(78.8)
12月	490(82.4)	648(113.7)	647(146.0)	311(46.8)	87(87.9)	2,291(90.7)
2024年1月	339(93.4)	448(89.1)	342(65.1)	301(81.4)	21(16.8)	1,551(77.4)
2月	356(106.3)	555(95.5)	423(105.5)	325(96.2)	59(—)	1,786(100.3)
3月	349(100.3)	506(79.9)	517(142.8)	407(132.1)	76(140.7)	1,986(109.7)
4月	414(80.4)	516(102.6)	776(150.4)	517(129.3)	155(72.1)	2,539(110.5)
5月	464(132.2)	502(132.8)	647(143.8)	349(94.3)	134(108.1)	2,192(125.2)
6月	401(96.9)	490(76.8)	632(102.9)	516(113.9)	72(64.9)	2,232(93.0)
7月	439(108.7)	577(91.0)	619(106.4)	432(84.9)	160(118.5)	2,404(101.2)
8月	474(92.8)	451(89.5)	493(60.8)	629(147.7)	133(102.3)	2,351(92.4)
9月	468(100.9)	499(88.0)	450(88.8)	516(145.4)	83(180.4)	2,104(101.7)
10月	400(75.2)	634(110.5)	490(88.9)	692(163.6)	37(63.8)	2,384(106.8)

ホクレンが北海道枝肉共励会黒毛和牛の部を開催、139頭出品

ホクレン農業協同組合連合会は11月30日、農林水産祭参加行事として、令和6年度北海道枝肉共励会(黒毛和牛の部)を北海道畜産公社十勝工場で開催した。去勢牛84頭、雌牛55頭の計139頭が出品され、厳正な審査の結果、武隈ブリーディングファームの出品牛が最優秀賞牛に輝いた。最優秀賞牛の格付はA5で枝肉重量542kg。キロ当たり5030円で丸福駒畜産が購買した。

その他の入賞牛の出品者は次のとおり。格付は全てA5(枝肉重量、キロ当たり単価、購買者)

【優秀1席牛】パシフィックファーム(518kg、3730

円、JA全農ミートフーズ西日本営業本部)▷【優秀2席牛】ノベルズ肥育センター(597kg、3220円、丸富商店)▷【優秀3席牛】柴山匡(579kg、3020円、中村畜産)▷【優秀4席牛】オホーツク網走26(491kg、2840円、ホクレン商事)▷【優良賞】庄司一也(600kg、2720円、JA全農ミートフーズ西日本営業本部)、玉置久嗣(508kg、2730円、丸富商店)、新田ファーム(506kg、2810円、丸福駒畜産)、十勝育成牧場(469kg、2760円、ホクレン道央支店)、寺井牧場(590kg、2730円、丸富商店)

ボード・ビアと牛たん専門店「ねぎし」共催、クリスマスキャンペーン開催

アイルランド政府食糧庁Bord Bia(ボード・ビア)と牛たん・とろろ・麦めし ねぎしを運営する(株)ねぎしフードサービスは、12月25日までの期間、「アイリッシュグラスフェッドビーフ クリスマスキャンペーン」を実施する。Bord Biaは、アイルランド産の食品や飲料の販売促進やマーケティングを担当するアイルランドの政府機関で、同キャンペーンは牧草で育った高品質で軟らかなアイリッシュグラスフェッドビーフの魅力をより多くの消費者に知ってもらうことを目的に実施するもの。

キャンペーン期間中、「ねぎし」では、アイルランド産ビーフのしろたん部位の薄切りと程良い歯ごたえの“がんこちゃん”を1皿で1度に味わえる人気の「まるねセット」(1850円)を50円OFFで提供(ルミネ大宮店・北千住マルイ店・ヤエチカ店は価格が異なる)

また、クリスマスSNSキャンペーンとして、ねぎしLINE公式アカウントとねぎし Instagram公式アカウントで、豪華商品が当たるプレゼントキャンペーンを実施する。キャンペーンの詳細は次のとおり。

ねぎしLINE公式アカウントでクイズに回答し正解すると、すぐその場で使えるクーポンが全員にプレゼントされる。合わせて、正解者の中から抽選で計20人にオンラインストア限定のねぎしの商品を詰め合わせたクリスマスパッケージ(オリジナル皿付き・1万円相



当)、またはアイルランドグッズをプレゼント。当選者発表=1月31日▽賞品発送=2月上旬▷賞品=①すぐその場で使えるクーポンを正解者全員にプレゼント②オンラインストア限定のねぎし商品を詰め合わせたクリスマスパッケージ(オリジナル皿付き・1万円相当)、またはアイルランドグッズを抽選で各10人にプレゼント

このほか、期間中に、ねぎしInstagram公式アカウント(@negishi_official)をフォローし、指定ハッシュタグ#ねぎしアイルランドフェアをつけて写真を投稿した人の中から、抽選で計10人にオンラインストア限定のねぎしの商品を詰め合わせたクリスマスパッケージをプレゼントする。

[資料] 畜産卸売価格の推移

(令和 6年 11月)
単位：頭数(頭)、価格(円/kg)

	豚肉 極上・上					牛肉			全国と畜 頭数		鶏卵 東 京	鶏肉 東 京	
	東京		大阪		加重 平均 価格	東京 (加重平均価格)			豚	成牛	(M)	もも	むね
	価格	頭数	価格	頭数		和牛 去勢 A 4	交雑 去勢 B 3	乳用種 去勢 B 2					
5年 10月	561	7,876	627	792	567	2,058	1,422	828	1,437,124	96,004	283	665	384
5年 11月	520	7,188	543	960	523	2,235	1,514	791	1,483,301	108,833	254	690	390
上 旬	509	2,606	569	251	514	2,218	1,497	802	57,611	3,919	258	685	388
中 旬	508	2,071	536	388	512	2,232	1,473	791	61,029	3,556	253	691	391
下 旬	540	2,511	531	321	539	2,254	1,554	779	61,089	4,564	250	693	392
6年 10月	620	7,477	583	810	616	2,091	1,562	1,036	1,458,325	99,479	275	669	393
6年 11月	571	7,238	585	597	572	2,349	1,573	1,125	1,410,700	104,070	281	707	406
上 旬	607	1,613	565	192	603	2,276	1,583	1,145	47,138	3,719	280	694	402
中 旬	560	3,027	584	214	561	2,361	1,575	1,104	61,233	4,693	280	706	405
下 旬	563	2,598	605	191	566	2,377	1,565	1,124	68,929	5,114	283	720	409
1日 (金)	627	306	537	50	614	2,221	1,595	-	63,100	4,580	280	686	401
2日 (土)	-	-	-	-	-	-	-	-	1,400	-	-	692	401
3日 (日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4日 (月)	-	-	-	-	-	-	-	-	22,100	780	-	-	-
5日 (火)	620	268	589	40	616	2,182	1,310	-	73,900	5,360	280	691	400
6日 (水)	628	304	565	35	621	2,286	1,569	1,145	71,800	5,300	280	-	-
7日 (木)	627	345	593	22	625	2,274	1,602	-	70,400	4,570	280	695	403
8日 (金)	550	390	563	45	551	2,353	1,600	-	68,800	4,820	280	697	403
9日 (土)	-	-	-	-	-	-	-	-	5,600	620	-	703	405
10日 (日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11日 (月)	548	429	605	43	553	2,335	1,555	-	68,200	5,100	280	698	401
12日 (火)	562	398	598	12	563	2,366	1,606	-	70,200	5,290	280	704	407
13日 (水)	575	281	544	34	572	2,364	1,622	-	69,100	5,280	280	-	-
14日 (木)	561	419	566	32	561	2,361	1,558	-	70,000	4,580	280	700	400
15日 (金)	566	424	573	28	566	2,371	1,489	-	66,200	5,050	280	705	404
16日 (土)	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000	800	-	709	406
17日 (日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18日 (月)	550	418	594	49	555	2,281	1,500	-	67,900	5,460	280	714	406
19日 (火)	562	423	636	12	564	2,396	1,588	-	69,400	5,250	280	715	409
20日 (水)	557	235	614	4	558	2,347	1,586	1,104	69,100	5,430	280	-	-
21日 (木)	550	450	663	12	553	2,392	1,565	1,150	69,400	4,660	280	715	410
22日 (金)	563	426	619	30	567	2,344	1,503	1,155	66,800	5,170	280	718	413
23日 (土)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24日 (日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25日 (月)	551	336	661	31	560	2,319	1,555	817	68,100	5,500	280	722	408
26日 (火)	559	367	643	10	561	2,380	1,610	1,093	69,700	5,250	285	725	415
27日 (水)	564	287	610	39	570	2,395	1,580	1,078	70,200	5,410	285	-	-
28日 (木)	563	387	561	15	563	2,401	1,585	-	71,600	4,880	285	720	411
29日 (金)	592	345	554	54	587	2,363	1,535	1,106	66,700	4,930	285	729	411
30日 (土)	-	-	-	-	-	2,372	1,540	1,162	-	-	-	709	398

注1) 当月の価格及び頭数は速報値
 注2) 牛肉の価格は、生体及び搬入の加重平均(全て瑕疵含む)
 注3) 「-」は取引無し

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 12月4日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	6,549	3,224	2,660	-	-
		安値	2,390	2,314	2,118	-	-
		平均	3,014	2,454	2,349	-	-
	123頭	頭数	85	35	3	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	-頭	頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,683	2,600	2,378	-	-
		安値	2,360	2,160	2,147	-	-
		平均	2,764	2,429	2,277	-	-
	205頭	頭数	127	52	26	-	-
去 B	高値	-	-	2,159	-	-	
	安値	-	-	1,548	-	-	
	平均	-	-	1,947	-	-	
2頭	頭数	-	-	2	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	1,832	1,802	-	1,447	
		頭数	1	3	-	2	
	雌 C	平均	-	-	1,520	1,429	
		頭数	-	-	2	1	
	去 B	平均	-	1,798	1,658	1,535	
頭数		-	3	6	12		
去 C	平均	-	-	-	1,452		
頭数	-	-	-	2			

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜	430	876	-	(競り)	(相対)	
売買	430	916	343.0	-	-	57

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	2,466	1,933	1,464	1,184	-
	B	-	1,393	1,377	1,158	791
和 去	A	2,624	2,438	2,207	-	-
	B	-	-	1,834	1,413	-
乳 雌	B	-	-	-	891	873
	C	-	-	-	946	785
乳 去	B	-	-	-	1,062	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	1,800	1,638	1,354	-
	C	-	-	1,455	1,292	-
交 去	B	-	1,864	1,681	1,517	-
	C	-	1,644	1,544	1,389	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	756	833	713	649	640
	安値	702	648	605	454	346
	平均	715	678	647	615	478
	頭数	(6)	(264)	(407)	(149)	(90)
搬入競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
搬入相対	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

[大阪食肉卸売市場] 12月4日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5 [極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	2,581	2,294	-	-	-
(頭数)	(6)	(2)	(2)	(-)	(-)
B	-	2,026	-	-	-
(頭数)	(-)	(1)	(-)	(1)	(-)
和 去 A	2,541	2,275	-	-	-
(頭数)	(63)	(17)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	2,022	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(1)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	1,772	1,608	1,500	-
C	-	1,723	1,531	-	-
交雑去 B	-	1,731	1,638	1,511	-
C	-	1,707	-	-	-
豚	569	555	525	484	469

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	12月4日	12月3日	(12月累計)
豚	67,700	69,100	204,000
成牛計	5,540	5,420	16,680
和牛雌	1,390	1,310	3,890
和牛去勢	1,800	1,640	5,500
乳牛雌	670	790	1,760
乳牛去勢	590	590	1,800
交雑雌	440	470	1,560
交雑去	640	620	2,160

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 12月4日

東京	1,596円 (前日 1,565円)
大阪	1,641円 (前日 1,473円)

[豚・全農建値] 12月4日

上	中	取引頭数	市況
674円	644円	1,451頭	続伸

と畜	牛 146頭	豚 140頭	牛概況	強含み
売買	牛 148頭	豚 124頭	豚概況	続落

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 12月4日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	594 (572)	- (-)	6,194	-	上伸
仙台 [中]	578 (571)	519 (502)	529	154	続伸
宇都宮 [地]	671 (-)	657 (-)	1,843	83	上伸
茨城 [地]	675 (641)	645 (614)	1,258	587	続伸
群馬 [地]	680 (677)	604 (619)	2,329	421	小幅続伸
さいたま [中]	671 (685)	657 (673)	260	255	反落
東京 [中]	678 (682)	647 (657)	876	916	小反落
横浜 [中]	673 (636)	628 (626)	666	660	続伸
山梨 [地]	650 (645)	596 (625)	195	157	まちまち
浜松 [地]	599 (598)	539 (555)	334	37	もちあい
名古屋 [中]	616 (602)	573 (567)	987	250	上伸
京都 [中]	607 (615)	595 (590)	-	14	もちあい
大阪 [中]	555 (559)	525 (534)	140	112	続落
神戸 [中]	- (610)	- (626)	145	-	上場なし
岡山 [地]	720 (647)	617 (641)	269	210	暴騰
広島 [中]	631 (617)	595 (584)	148	78	続伸
福岡 [中]	685 (716)	642 (653)	427	85	急反落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 11月27日～12月3日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,807,750 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,116	1,204	1,220	1,185	97,359
うで	702	757	810	757	142,513
ロース	1,026	1,123	1,160	1,109	195,582
ばら	1,123	1,261	1,350	1,264	201,897
もも	721	762	802	760	223,019
ヒレ	1,123	1,134	1,372	1,164	13,884
セット	888	1,026	1,079	1,001	933,496

◇近畿圏 総重量 754,559 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,166	1,258	1,318	1,250	59,279
うで	686	737	797	732	123,765
ロース	1,026	1,142	1,242	1,137	115,949
ばら	1,188	1,251	1,351	1,269	132,567
もも	705	734	789	739	161,338
ヒレ	1,080	1,134	1,245	1,159	8,944
セット	869	972	1,068	971	152,717

[食鳥正肉日経相場] 12月3日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (7社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	671	711	831	144
ムネ	366	404	510	137

◇大阪 (3社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	675	733	1,010	8
ムネ	376	431	570	5

[農水省統計情報部食鳥市況] 12月3日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	3日分は6日掲載				
安値					
平均					

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間中（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 470頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

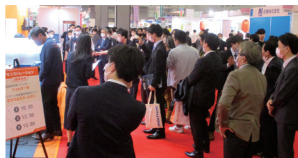
銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランク判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、B5判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男 著
鏡 晃

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■知識を豊かにする

食肉用語事典〈新改訂版〉

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ

牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

牛枝肉・牛部分肉について、各方面のプロに幅広く取材し、「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

◆ステーションナリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町18-1

TEL 03(3663)2011 FAX 03(3663)2015

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995